

ナッジ応用研修プログラム構成

1. 導入：公共政策とナッジ
<ul style="list-style-type: none">● ナッジの定義、特徴、適用範囲● 国内外でのナッジ活用の広がり● 国内外での活用事例
2. 行動科学の理論
<ul style="list-style-type: none">● 認知バイアスとは● 認知バイアスと政策への影響● 主要な認知バイアス● 損失回避、社会規範、情報過多、現在バイアス、意図—行動ギャップなど
3. ナッジの具体的手法
<ul style="list-style-type: none">● ナッジの具体的手法—”EAST”と事例 Easy かんたん Attractive 注目を集める Social 社会的 Timely タイムリー
4. ナッジの活用プロセス
<ul style="list-style-type: none">● 目標設定● 行動分析—行動プロセスマップの作成● ナッジ戦略立案● 効果検証● 倫理的配慮● 事例紹介
5. グループワーク
<ul style="list-style-type: none">● 行動プロセスと阻害要因を理解した上でナッジ施策を検討する
6. ナッジ活用時のポイントと留意点
<ul style="list-style-type: none">● プロジェクトマネジメント● まずは何から始めたら良いか
7. まとめ

【備考】

- ・標準所要時間は6時間です。ご要望に応じて複数回に分割して実施可能です。
- ・ワークショップのテーマについてはご依頼に応じて設定できます。